

奄美市立赤木名小学校 ～ 赤木名八月踊りの取組～



貴重な文化財である赤木名八月踊りを継承していくためには、若い世代に伝えていくことが大切であると考え、ふるさと教育を学校経営の柱に位置付けて取り組んでいる。赤木名っ子タイムや運動会などの他にも、普段から八月踊り唄に触れさせるために、朝のボランティアや清掃時間には、校内放送で、保存会の方々が歌う八月踊り唄を流している。この放送は、校庭にも流しているため、地域（校区）の方からも「朝から元気が出る」など好評を得ている。この他にも八月踊りやシマクチなどの掲示物を充実にさせ、ふるさとの文化を意識できるようにしている。

また、日頃から管理職を中心に地域行事に参加したり、八月踊り保存会に入会して練習したりするなど、保存会や地域の方と連携を密にしながら、伝承活動に取り組んでいる。